臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば，他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて，患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので，下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，患者さんに不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

子宮内膜症をはじめとする婦人科腫瘍における凝固機能異常の探索的臨床研究

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院　**産婦人科**　（研究責任者）**千島史尚**

＜研究期間＞

承認日　～　西暦　2023 年　3 月　31 日

＜研究の目的と意義＞

子宮内膜症は子宮内膜組織ないしは類似の組織が子宮内腔以外の場所で増殖する疾患です。生殖年齢にある女性の 5-10%に発症すると言われ、月経困難症など痛みを伴うばかりでなく不妊の原因ともなりえ、稀ではあるが悪性腫瘍の発生母地にもなり、更に妊娠時の周産期出血性疾患との関連性も報告されています。近年、子宮内膜症、子宮腺筋症、卵巣明細胞腺癌など婦人科腫瘍において心筋梗塞、狭心症などの心血管疾患の罹患の増化が指摘されています。子宮内膜症、子宮腺筋症、卵巣癌など婦人科腫瘍に関連する検査、治療にともなって行われた生検及び手術時切除検体、血液、体液の一部を用いて解析を行い、カルテを参照し個々の症例の特徴を捉え治療経過と照らし合わせて検討を加えます。これらの疾患の新たな治療法の開発、血栓症発症の際の有効な治療法、予防法を確立することを目的とします。

＜利用する試料・情報の項目＞

子宮内膜症、子宮腺筋症、卵巣癌など婦人科腫瘍に関連する検査、治療にともなって行われた生検及び手術時切除検体、血液、体液の一部を用いて解析を行い、診療記録を参照し、個々の症例の特徴を捉え治療経過、臨床経過と照らし合わせて検討します。

＜対象となる患者さん＞

2013 年 1 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の期間に当院産婦人科で子宮内膜症、子宮筋腫、子宮腺筋症、及び子宮体癌、卵巣癌など婦人科悪性腫瘍の治療を開始された方

＜研究の方法＞

子宮内膜症、子宮筋腫、子宮腺筋症、及び子宮体癌、卵巣癌など婦人科悪性腫瘍患者さんの検査、治療にともなって行われた生検及び手術時切除検体、血液、体液の一部を用いて解析を行い、診療記録を参照し、個々の症例の特徴を捉え治療経過、臨床経過と照らし合わせて検討します。

お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

産婦人科　　氏名：千島史尚

電話：03-3972-8111　内線：（医局）2522　（PHS）8263